



～ 相生山は「立冬」からが秋本番  
深まる秋にとっぴり染まろう～

相生山の四季を歩く会 2018.11.11



色トリドリ紅葉

No	標準和名	漢字表記	科	メモ(紅葉色など)
1	コナラ	小櫨	ブナ	黄→褐
2	アベマキ	栲	ブナ	黄→褐
3	エノキ	榎	アサ	黄→褐
4	ヤマコウバン	山香し	クスノキ	橙 葉:皮質
5	ヤマザクラ	山桜	バラ	赤 葉裏白
6	カマツカ	鎌柄	バラ	朱
7	アズキナシ	小豆梨	バラ	橙
8	ヤマハギ	山萩	マメ	黄
9	アカメガシワ	赤芽柏	トウダイグサ	黄
10	ヤマウルシ	山漆	ウルシ	赤 果皮:毛アリ 幹:灰褐
11	ヤマハゼ	山櫨	ウルシ	赤 果皮:毛無し 幹:褐
12	ハゼノキ	櫨の木	ウルシ	赤 無毛
13	ヌルデ	白膠木	ウルシ	朱 翼あり 果実:塩味
14	アオハダ	青肌	モチノキ	黄 葉:薄い
15	イソノキ	磯の木	クワイメドキ	赤→紫
16	ツタ	蔦	ブドウ	赤
17	タカノツメ	鷹の爪	ウコギ	黄
18	クサギ	臭木	シ	黄 葉:薄い
19	リョウブ	令法	リョウブ	朱
20	ガマズミ	莢迷	レンブクウ	赤→紫

相生山の道路に関わる  
都市計画変更に向けた  
「市民説明会」が12月中～  
下旬に開かれます。  
会場は天白区役所。  
詳細日時は、もうすぐ公表。  
みんなで出かけましょう。

次回は 12月9日  
恒例の「もみじ谷で  
紅葉狩り」とうとう  
10年目に入ります。

連絡先(古川)  
ケイタイ : 080-5124-6463  
tell/fax : 052-821-6463  
e-mail : viva\_forest@yahoo.co.jp  
ホームページ: ラブリーアース検索

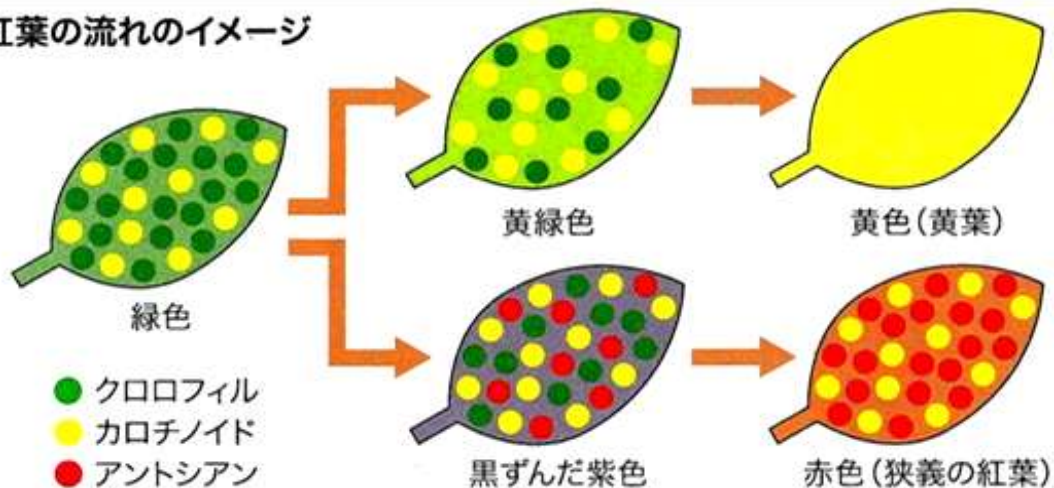
## 紅葉のしくみ

紅葉とは、落葉に先立って葉が色づくことである。

より狭い意味では、赤や 橙 に色づくことを紅葉と呼び、黄色くなることは黄葉（黄葉）と呼ぶ。

また、褐色になる（のが早い）ことを褐葉と呼ぶこともある。

### 紅葉の流れのイメージ



樹木の葉は、クロロフィル(葉緑素)という緑色の色素と、カロチノイドという黄色い色素をもって  
いるが、クロロフィルの量がずっと多いので、ふだんは緑色に見える。秋が深まると、クロロフィル  
が先に分解されて カロチノイドが残るため、葉が黄色く見える。これが黄葉である。

落葉樹の大半は、多少なりとも黄葉すると思つてよい。

一方、秋になると葉を落とす準備のため、葉柄と枝の境に 離層と呼ばれる層ができる。

すると、光合成でつくられた 糖分などの移動が妨げられて葉に蓄積し、アントシアンという赤色の  
色素に変化することがある。これが狭義の紅葉である。

アントシアンの生成には日光が関係しており、日当たりがよい葉ほど赤くなり、日陰の葉は黄色く  
なる現象が見られる。また、多くの場合は クロロフィルが分解されきる前に アントシアンができ始  
めるので、その過程で紫色っぽく見えることが多い。

褐葉と呼ばれるのは、アントシアンの代わりに タンニン系の物質ができて褐色になる現象で、はじ  
めに黄色くなって(黄葉)から褐色を帯びることが多く、その過程で橙色っぽく見えることもある。

どの樹種が何色に紅葉するかは おおよそ決まっているが、生育条件や その年の天候、樹齢  
による変化も多く、カツラやコナラのように、成木の紅葉は黄色だが 幼木では赤くなる樹種も少なく  
ない。

実際には、緑、黄、赤、褐色の色素が さまざまな割合で葉に含まれ、時間の経過 とともに変化  
するので、多種多様な色が 見られるのである。